



↑絶景を望める場所に建立された歌碑

★ 情 波戸内さんの歌碑建立 熱受け継ぎ後世へ

行人岳山頂の森林公園駐車場に歌碑が建立され、10月22日、除幕式が行われました。

建立された碑には、今年1月に83歳で亡くなられた波戸内美佐保さん（杉ノ段）の歌「花嫁の母とよばれて拍手わく中に花束うけつつおたり」が刻まれています。この歌は昭和53年の宮中歌会始の儀で入選された作品です。

式には、長島短歌会や町文化協会会員らが出席。波戸内さんをしのび、短歌への情熱を受け継ぐことを誓いました。

波戸内さんの次男、鈴木謙次さん（59）は「文化のことになると生き生きしていた。こんなに良い場所に建ててもらってありがたい」と感謝されていました。

↓タコの日干しを体験する参加者



★ 恐 わくわくドキドキ化石発掘 i n 獅子島 竜の化石を見つけない

貝の化石み〜つけたー。わくわくドキドキ化石発掘 i n 獅子島が10月6日、7日の2日間、化石の島獅子島で開催されました。

両日とも日帰りの100人限定で行われ、県内各地から家族連れが参加。二枚貝や巻貝などの化石発掘や貝化石のレプリカを作成しました。

化石の発掘を体験した子どもたちは「次は恐竜の化石を見つけない」と夢を膨らませていました。



↑化石の発掘体験。岩のデコボコはすべて化石

★ 獅子島の漁業を考えるフォーラム 人的交流 資源の活用法など模索

10月5日と6日の2日間、獅子島の漁業を考えるフォーラム i n 幣串が幣串漁村センターを拠点としてありました。

幣串の地区民と鹿児島大学の学生らが参加したこのフォーラム。吾智網や刺し網、タコツボ漁などの漁業体験や地元料理実習、討論などで交流を深めました。

フォーラムに参加した地区民は、島外者との交流の中で自分たちにはない視点をもらいながら、人的交流の方法、資源の活用法などを模索していました。